

大切に守ろう

奈良の町の中に残された「ならやま里山林」では、ほかではあまり見られない草花がいろいろ生き残っています。
もし見つかっても大切に保護して、採(と)らないようお願いいたします。



イチヤクソウ

林の中で丸い葉っぱの間からきゅつと首をのぼして、梅の花に似た白い花をつけます。最近、姿が見えなくなって心配しています。



ツルリンドウ

林の中でつるをのぼし、まわりの植物からみついて立ち上がります。
夏から秋にうすい紫色の花をつけます。
花のあと、赤いきれいな実がつきます。



ギンラン

林の中に生える高さ20～40cmの小さいランの仲間です。4～5月ごろ、白いつぼのような半開きの花をつけます。気づきにくいです。



ササユリ

林の中に生える背の高い(1mくらい)ユリの仲間です。花はピンク色できれいなため、花が咲くとすぐ、株ごとなくなったりします。大切に残してほしいです。



ショウジョウバカマ

林の中のやや湿った所に生えています。細長い葉を地面にはりつくように広げます。4～5月ごろ、花の茎をのぼして、うすい赤紫色の花火のような花をつけます。



大切に守ろう

めずらしい植物ではありませんが、生えている場所はかぎられており、数も多くないので守っていきましょう。



タツナミソウ

高さ30cmくらいの小さな植物で、5～6月ごろに波が重なっているような紫色の花をつけます。ならやまでは1か所しかなく、絶めつしないか心配しています。



ニオイタチツボスミレ

林のへりでかたまって生えています。スミレの仲間で、春に紫色のいいにおいの花をいっぱい咲かせます。



ワレモコウ

草原に生え、1mくらいの高さになります。8～9月ごろ、枝分かれした茎の先に黒味がかかった赤色の、だ円形のかたまった花を咲かせます。



コバギボウシ

林のへりのややしめった所に生えます。細長い葉を四方にのばし、夏に長い花の茎を立ち上げて、うすい紫色の花をつけます。



トウダイグサ

日当たりのよい道ばたに生えている、小さな植物です。花は黄緑色で、同じ色のお皿の葉の中におさまっています。



ミツガシワ

少し水がたまるようなしめった所に生えています。もともと「ならやま」にあつたものではなく、10年ほど前に誰かがよそから運んできて植えたようですが、今ではすっかり定着しています。北の寒い地方の植物ですので、近畿地方では生えている所は少ないです。

